

**令和5年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 社会教育 課

1. 基本情報

1301

施設名	伊丹市立生涯学習センター（ラストホール）		
施設の設置目的	市民の生涯学習を推進し、あわせて市民の教養、文化の発展と健康の増進を図る。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：育ち・学び・共生社会 施策：生涯学習・スポーツ 実施施策：多様な学習機会の提供		
指定管理者の名称	公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31年 4月 1日 ~ 令和 6年 3月 31日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	利用者人数 (単位： 人)	
	指標の意味	講座・イベント+施設+フィットネスの利用者のべ人数	
	今年度の目標値	192,000	今年度の実績値 157,065

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	R元	R2	R3	R4	R5 (上期)	R5 (通期)
	来館者数 (人)		337,586	323,606	16,080	219,140	270,894	167,313
貸し室稼働率 (%)		39	40	23	33	36	36	37
講座開催回数(回)		630	969	319	627	840	524	963
講座参加者数(人)		18,879	41,762	7,571	22,252	29,150	16,089	35,182

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

区分		令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	3ヵ年平均	
収入	使用料収入	28,310	39,873	43,762	37,315	
	事業収入	9,499	13,864	16,363	13,242	
	その他	3,385	0	0	1,128	
	指定管理委託料	114,955	110,675	113,323	112,984	
	①合計	156,149	164,412	173,448	164,670	
支出	維持管理	光熱水費	12,581	18,743	17,428	16,251
		清掃等委託料	22,867	19,016	18,108	19,997
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	1,473	1,593	2,877	1,981
	運営	人件費	44,654	41,389	39,677	41,907
		事業等経費	59,522	73,613	77,403	70,179
		その他	7,586	2,546	3,472	4,535
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計	148,683	156,900	158,965	154,849		
純収支 (①-②)		7,466	7,512	14,483	9,820	

		H30	R元	R2	R3	R4	R5
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>	市の収入	154	150	21	228	303	294
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	126,696	147,197	89,126	120,571	111,938	114,806
	(内、指定管理委託料)	123,839	123,389	75,762	114,955	110,675	113,323
	実質経費 (歳出-歳入)	126,542	147,047	89,105	120,343	111,635	114,512

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理 体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	各種館内設備や施設内装など維持管理に努め、担当部署と協議し、随時改善している。	B	協定書・仕様書に基づき適正な施設管理が行われている。修繕等も市と協議しながら必要な対応がとられている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		A	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		A	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	他施設での経験を積んだ職員が経験を活かした運営や施設間連携を行っている。普通救命講習はフロバー職員とフルタイム臨時職員全員が受講した。	B	管理運営に必要な人員配置が適切になされている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		A	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急時の連絡体制を整備している。消防局より屋内消火栓の使い方を学び、年2回訓練を実施した。	B	緊急時に備えた準備体制が整っている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	新型コロナの感染状況をみながら、机・椅子を充分配置し、フリースペースの利用者増を図った。また、自習室にカバン置きを設置し、気持ちよく利用してもらえるように努めた。	A	施設を快適に利用してもらえるよう工夫する等、利用者目線の取り組みがなされている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	市民との協働事業や他施設との連携を含め、幅広く事業を実施した。	B	連携事業をはじめ積極的な事業展開が図られている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	各申請書や個人情報には必ず鍵のついた棚等に保管し、適切かつ厳重に管理をしている。ホームページにて随時情報提供と容易な申込受付を継続し、集客につなげた。	B	適切な個人情報の管理が行われており、ホームページの活用等も充実が図られている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	コロナ禍前に戻すよう、収支全体のバランスを図り、適正に運営をした。	B	収支計画に基づき適正な事業運営に取り組んでいる。
経理処理は、適切に行っているか。		B	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。
「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。
「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	協定書・仕様書に基づき適正な管理運営が行われている。講座・イベント等を活発に実施し事業規模をコロナ前の水準に戻す等、積極的な事業展開に努めている。
総合評価 B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。
「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。
「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和6年3月1日～令和6年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	○総合的な満足度 91%が「満足している」または「ほぼ満足」と回答	市民の皆様にもっと利用したいと思ってもらえるよう、引き続き気持ちよく利用できる施設運営を目指します。 また、これからも利用者ニーズに応じた講座・イベント等を企画し、多くの方に喜んでもらえる学びの場となるよう努めます。
回答者数	○機会があれば、また利用したいと思うか 93%が「利用したい」と回答	
390	○ご意見から ・すばらしい講義を聴かせて頂けてしあわせに思っています。	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置